



所沢市立北野中学校 学校だより 令和6年度12月号

北野中だより

校長 加藤邦彦



「左の絵の人物は誰ですか？」という質問に答えられる人はきっと多いことでしょう。一般的に「聖徳太子」を描いたと伝わる絵です。しかし、彼が活躍した時代から100年以上後になって描かれた絵ですので、彼が実際にこのような顔をしていたかは不明です。また、「聖徳太子」という名前も、彼が活躍した時代から100年以上後になってつけられた名ですので、彼自身は後の時代にそのような名前で自分のことを呼ばれるなどとは全く想像すらしなかったことでしょう。本名は、いくつかの説があります。

さて、彼が行ったことの一つに「十七条(の)憲法」を作ったことが挙げられます。この17という数字について、「何で17なのか？」と疑問に思った人はいませんか？ 決まりを考えていく中で、たまたま17になったわけではありません。これは、当時のある思想によるものと言われています。それは、「物事はすべて陰と陽で成り立ち、それが補完し合っている。」というものです。なおこの陰も陽も、良い・悪いという意味はありません。数字についても、現在奇数と呼ばれている1・3…を陽数、現在偶数と呼ばれている2・4…を陰数としていました。1桁の陽数の最大の数である9と、1桁の陰数の最大の数である8を足した数である17は特別な数字と考えられました。ちなみに鎌倉時代に作られた御成敗式目という決まりは51条から成り立っていますが、決まり事を細かく制定したため17条では収まらずに、 17×3 の51条としたという説があります。

五重塔が有名な古いお寺はいくつもありますが、お寺の塔はそれ以外にも三重塔、十三重塔などがあります。奈良の東大寺にはかつて高さ100m以上の七重塔がありました。この3・5・7・13などは陽数であり、屋根を陽数の数にして、それを支える部分は陰の考え方をして造ってあります。

中国地方の日本海側を山陰地方、瀬戸内海側を山陽地方と言いますが、ここでも陰と陽の考えが入っています。また、太陽と呼ばれる天体がありますが、それに対して月のことを昔は太陰と呼んでいました。

「陰も陽も良い・悪いという意味はなく、物事はすべて2つの面があって、補完し合っ成り立っている。」という考え方をお伝えしましたが、両方の面を大切にすることがあるという考え方は、もしかしてひとり一人にもあてはまるのではと思います。人は、自分自身の強い部分と弱い部分を自覚することがあります。その弱いと感じている部分も含めて大切な自分であるという考えも必要ではないでしょうか。また、その弱いと感じている部分は、丁寧に分析をしていくと欠点ではないかもしれません。例えば「物事をすぐに決められない」という部分が弱さと感じているなら、それは見方を変えると「慎重に考える」という強みとなるかもしれません。

(文責 加藤 邦彦)

生徒たちの活躍

○埼玉県アンサンブルコンテスト地区大会
銀賞 木管打楽器八重奏



銀賞 金管打楽器七重奏

○埼玉県歯・口の健康啓発標語コンクール
入賞

○新人体育大会県大会

・男子剣道
個人 1回戦惜敗
団体 1回戦惜敗

・女子剣道
個人 2回戦惜敗

・男子テニス
個人 1回戦惜敗

・女子テニス
個人 2回戦惜敗

○さいたま市中学校剣道交流錬成大会
第3位

○人間地区中学校ソフトテニス大会
1年生の部 第1位

○所沢市青少年三道大会（剣道の部）

中1女子の部 敢闘賞

中2女子の部 敢闘賞

中2男子の部 敢闘賞

ロータリーが賑わいます

6組の皆さんがパンジーを植え替えてくれました。今年も「キタノ」と創立年数として「42」の文字になっています。



輝く歯 日々の歯みがき 努力の成果

子どもの歯 なら手を抜くな 大間違い

きれいな歯 一生涯の パートナー

12月の予定

1	日	第7回北辰テスト
2	月	保育実習(3-1)
3	火	全校朝会
4	水	学習会 保育実習(3-3)
5	木	2年出前授業
6	金	全校三者相談 保育実習(3-4)
7	土	
8	日	
9	月	全校三者相談 学年朝会
10	火	全校三者相談
11	水	全校三者相談 6組販売学習 学習会 茶道教室⑦
12	木	全校三者相談
13	金	全校三者相談
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	生徒会朝会
18	水	情報モラル講演会
19	木	
20	金	学期末短縮
21	土	
22	日	
23	月	給食最終日 学期末短縮 大掃除
24	火	2学期終業式 3年進路「通知書」配布
25	水	冬季休業開始
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	年末閉庁日
30	月	年末閉庁日
31	火	年末閉庁日



北野中学校区学校運営協議会
(コミュニティ・スクール) ロゴマーク



北野中ホームページはこちらから
～毎日更新、情報発信に努めております～
<https://tokorozawa-kitano-jhs.edumap.jp>

